

2026年26巻4号（12月発行）特集号論文募集のお知らせ

特集号テーマ：持続可能な社会インフラ維持管理 ～実験・解析・実装における最新動向～

Sustainable Social Infrastructure Maintenance and Management

~The Latest Trends in Experiments, Analysis and Implementation~

現在、わが国では高度経済成長期以降に整備された建造物やインフラ構造物の老朽化が深刻な課題となっています。持続可能なストック型社会の実現に向け、これら構造物の長寿命化とライフサイクルコストの最小化は喫緊の要請です。2012年の笹子トンネル事故を契機とした維持管理への意識改革から10年以上が経過し、現場では熟練技術者の不足や厳しい財政制約に直面していますが、一方でIoT、AI、画像解析、非破壊検査といったデジタル技術の進化は目覚ましく、Society 5.0の実現に資する新たなマネジメントシステムの確立が期待されています。

本特集号は、本学会のインフラ維持管理技術分科会が担当し、建造物やインフラ構造物の安全・安心を支える最新の計測技術を広く募るものです。本分科会では、コンクリート構造物や鋼構造物を中心に、実験力学の手法を用いた非破壊評価、モニタリング、余寿命予測、さらにはそれらを活用した維持管理計画の策定に関する調査・研究を行っております。

本特集では、建築・土木の両分野における計測理論、センサー開発、数値解析との融合、AIによるデータ処理など、構造物全般の計測・管理に関する意欲的な論文および技術報告を募集します。最新の知見を共有し、分野横断的な議論を深める場となることを期待しております。

原稿締切日：

論文、技術報告：2026年8月31日（月）

解説記事：2026年9月30日（水）

原稿執筆要項：原稿見本と原稿投稿規定は日本実験力学会のホームページ (<https://www.jsem.jp/>) よりダウンロードしてください。

原稿投稿方法：電子投稿システム Editorial Manager から投稿してください。

(<https://www.editorialmanager.com/jjsem/>)

問合せ先：

〒889-2192

宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学工学部工学科土木環境プログラム

森田 千尋

Tel: 0985-58-7324 Fax: 0985-58-7344

E-mail: cgmorita@miyazaki-u.ac.jp

特集号テーマを随時募集しています。企画をお持ちの方は、編集理事までご連絡をお願いいたします。

編集理事：小野 勇一 E-mail: ono@tottori-u.ac.jp